

ドラゴン・ディエゴ



2～4人のための炎の玉を使ったゲーム。5歳～99歳まで。

作 者：Manfred Ludwig
イ ラ ス ト：Peter Nishitani
所 要 時 間：約15分

ドラゴン・ディエゴはトラブルメーカーです。彼の噴く炎でこれまでにいくつかの小火騒ぎが起こったことでしょう！彼が火の玉コンクールに挑戦すると、どうしても的を外してしまうのです…。おっと！今日はドルーじおじさんの帽子を燃やしてしまったようです。とは言え、ディエゴのライバル達もしばしば的を外しています。火の玉を飛ばすのが上手とは、お世辞にも言えません。混戦間違いなしの火の玉コンクールに優勝できるドラゴンは、果たして誰になるのでしょうか。

内容物

ドラゴンスタジアム（箱の下側です。仕切りのついたボードが付属しています。）

ドラゴン 4匹
火の玉 3個
カード 24枚（色ごとに6枚ずつ）
タイル 24枚
ルールブック 1冊



ゲームの概要

1人ずつ交代でドラゴン・ディエゴ役を行います。ディエゴ役の人にはタイルを1枚取り、他の人に中身が見えないように確認します。タイルにはその番でディエゴが狙わなければならない目標（6種類のうち1つ）が描かれています。狙いが決まったら、ディエゴは3つの火の玉を目標のスペースに向けて飛ばします。その後、ディエゴ以外の人はその番でディエゴがどのスペースを狙っていたのかを予想します。上手に火の玉を飛ばすことができると目標が予想しやすくなりますが、もっとも効率よく得点を得ることが出来るでしょう。ゲームの目的は、得点メーター上の自分のドラゴンを最も先に進めて、コンクールに優勝することです。

ゲームの準備

ドラゴンスタジアムをテーブルの中央に置きます。

各自1つの色を選び、その色のカード6枚とドラゴンを取ります。ドラゴンはゲームボードの端、飛んでいるドラゴンが描かれているマス（得点メーターのスタート地点）に乗せます。

24枚のタイルを伏せて、よく混ぜ積み上げます。火の玉を3つ用意したら準備は完了です。



遊び方

時計回りでディエゴ役を交代していきます。一番最近にドラゴンを撫でた人からゲームを始めてください。そんなの誰もいないって？本当に！本当に誰もドラゴンを撫でたことが無いの？それなら一番年上の人からディエゴ役を始めましょう。

ディエゴ役の人にはドラゴンスタジアムを自分の正面に移動させ、火の玉を3つの穴の上に置いてください。その後タイルを積み上げた山から1枚めくり、他の人に見えないように中身を確認します。このときタイルに描かれているマークは、今回ディエゴが火の玉で狙わなければならないスタジアム上の目標を示しています。目標がわかったら、ディエゴ役の人には狙いをつけて火の玉をひとつずつ弾いていきます。

ディエゴ役が火の玉を飛ばし終わったら、他の人はディエゴがどの目標を狙っていたかを予想してください。予想が決まったら、手元にあるカードから対応するカードを1枚選び、伏せて自分の前に置きます。

全員がカードを出したら、それを一斉に表向きにします。ディエゴのタイルも一緒に表向きにしてください。そうしたら、以下の通りに得点を計算していきます。

・ディエゴ役：

今回狙っていた目標に入れることが出来た火の玉の数だけ得点することができます。得点の数と同じマスだけ、得点メーター上の自分のドラゴンを進めてください。

・ディエゴ役以外の人：

目標の予想が当たった人は、得点メーター上の自分のドラゴンを1マス進めることができます。

新しいディエゴ役

ディエゴ役は使用したタイルを箱に戻してください。ディエゴ役以外の人には予想に使ったカードを手元に戻します。次に今のディエゴ役から時計回りで隣の人が新しいディエゴ役になり、同じようにゲームを進めていきます。

ゲームの終了

全員が3回ずつディエゴ役を行ったら、即座にゲームは終了します。得点メーター上のドラゴンを一番先に進めている人がコンクールの優勝者です。もし一番先に進めている人が複数いる場合は、その全員が優勝者です。

ドラゴンスタジアムをテーブルの中央に置く。
各自：カード6枚とドラゴンを1つ取ります（ドラゴンは得点メーターに乗せます）。
タイルを伏せて積み上げます。
火の玉を用意します。

ディエゴ役：
秘密裏にタイルを見て、火の玉を3つ飛ばす

ディエゴ役以外の人：
目標を予想して、カードを伏せて出す。

得点計算：

ディエゴ役：
目標に入った火の玉1つにつき、1点

ディエゴ役以外の人：
予想が当たっていたら、1点

時計回りで隣の人＝ディエゴ役

ゲームの終了＝
全員がディエゴ役を3回行う
優勝＝
一番先に進めている人